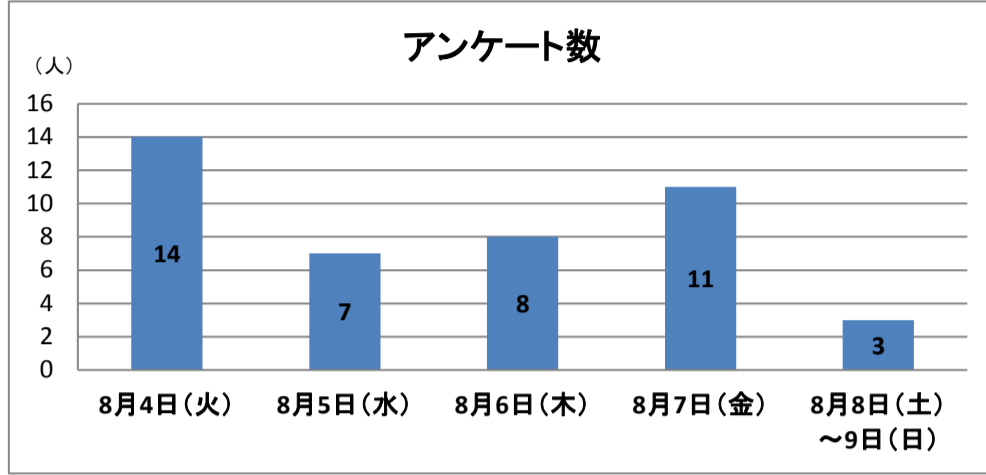


平成27年8月4日(火)～9日(日)

生命(いのち)のメッセージ展【堺市役所会場】 アンケート集計結果

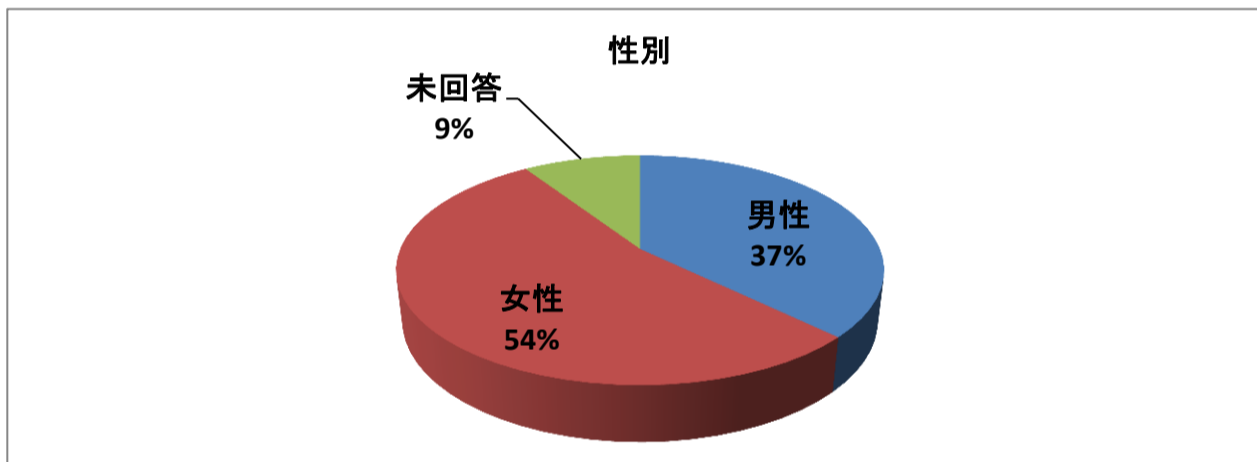
日付

8月4日(火)	8月5日(水)	8月6日(木)	8月7日(金)	8月8日(土) ～9日(日)	計
14	7	8	11	3	43



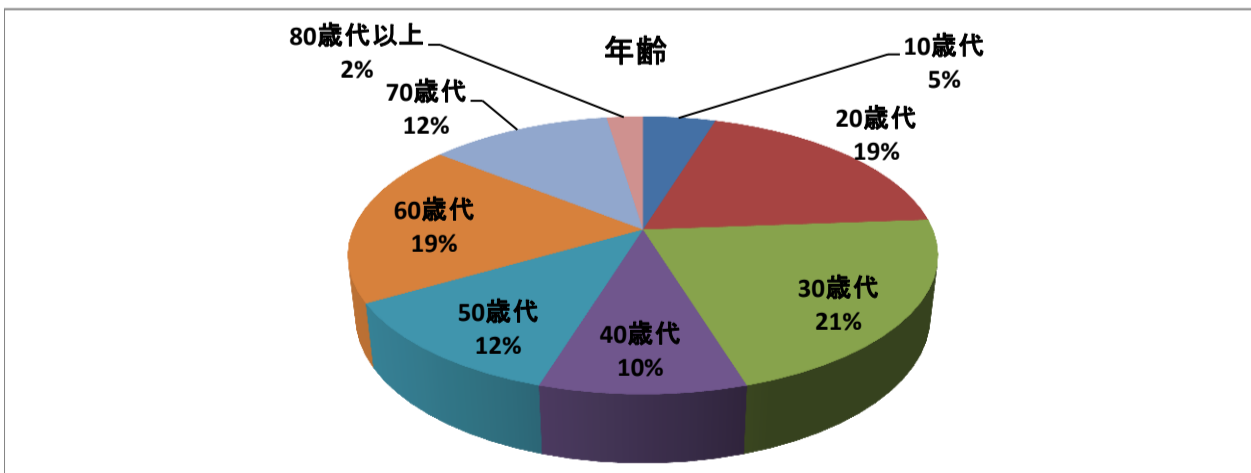
問1-1 性別について

男性	女性	未回答	合計
16	23	4	43



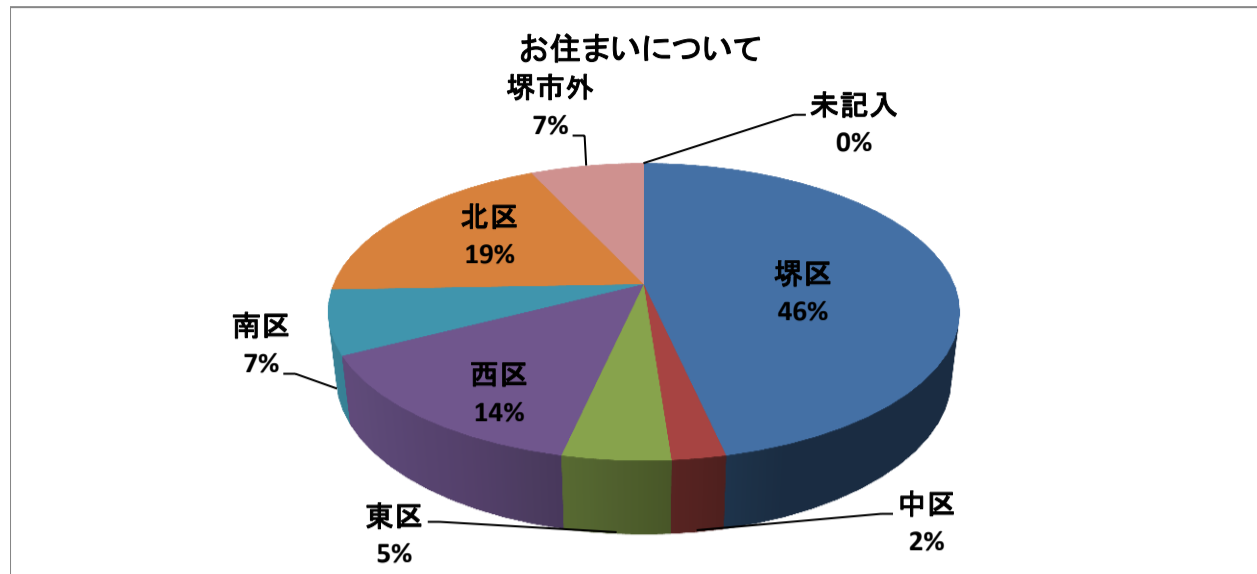
問1-2 年齢について

10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	未回答	合計
2	8	9	4	5	8	5	1	1	43



問2 お住まいについて

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市外	未記入	合計
20	1	2	6	3	8	0	3	0	43

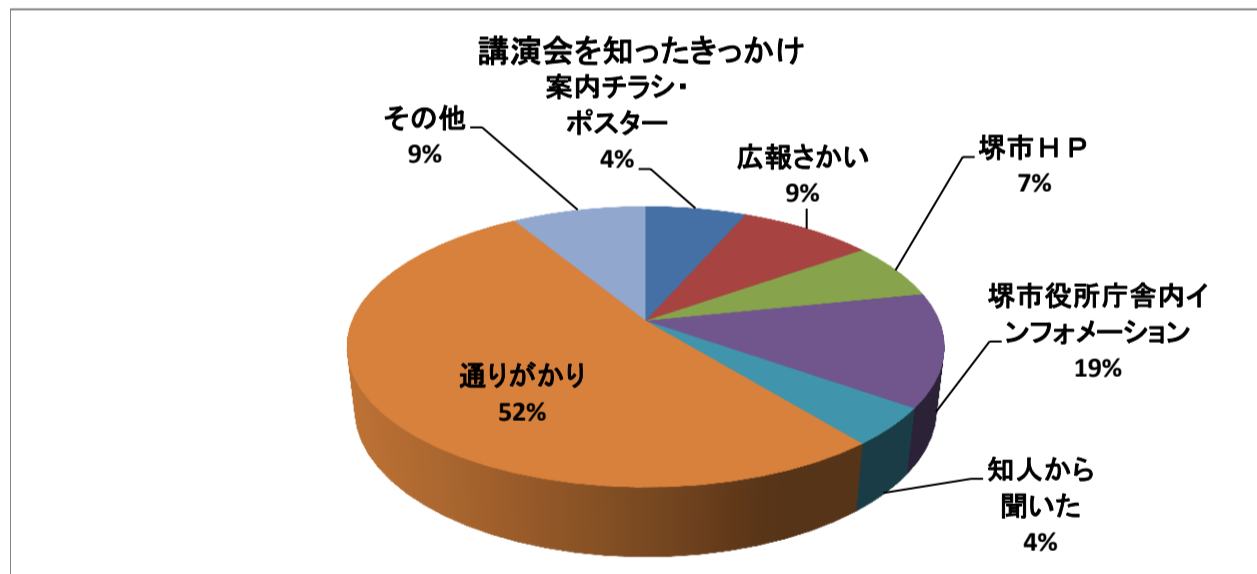


問3 今回のパネル展を何でお知りになりましたか？(該当するものすべて)

案内チラシ・ポスター	広報さかい	堺市HP	堺市役所庁舎内インフォメーション※	知人から聞いた	通りがかり	その他	合計
3	4	3	6	2	24	4	46

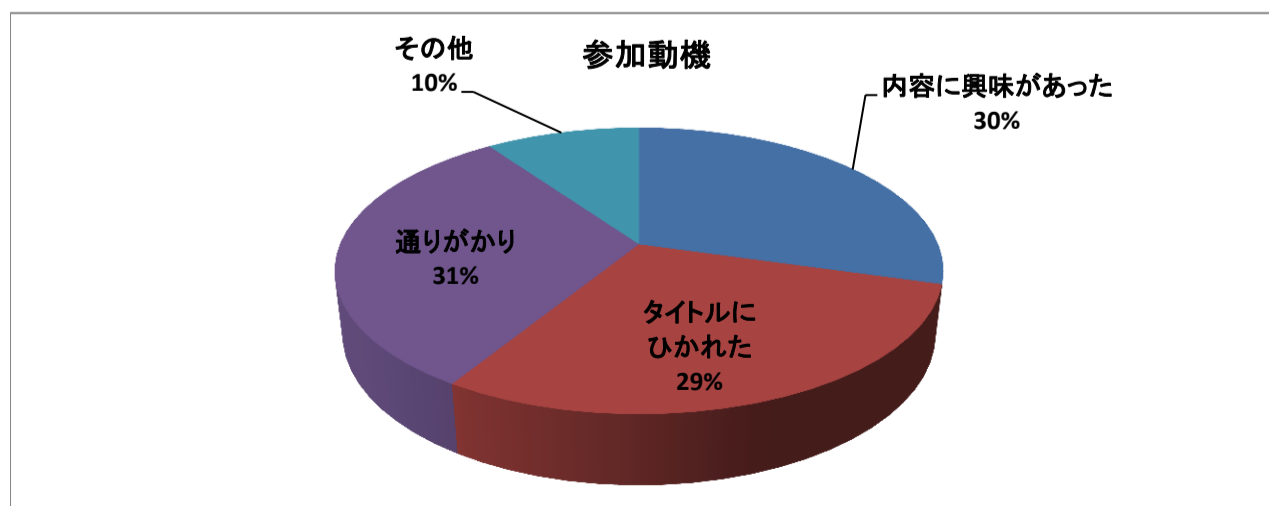
※インフォメーション

庁舎広報モニター	エレベーターインフォメーション	館内放送	その他	合計
1	0	2	0	3



問4 参加された動機は何ですか？(該当するものすべて)

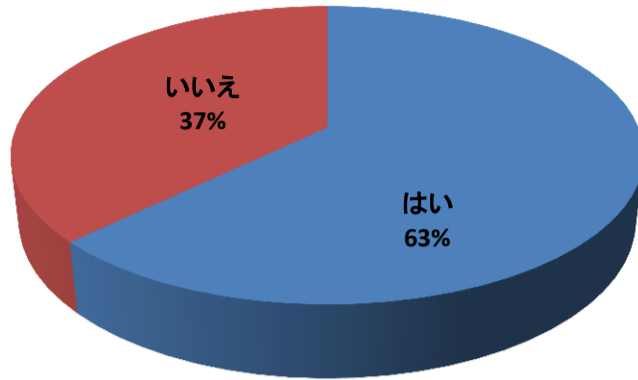
内容に興味があった	タイトルにひかれた	知人に誘われた	通りがかり	その他	未回答	合計
15	15	0	16	5	0	51



問5 「犯罪被害者支援」という言葉は知っていましたか？

はい	いいえ	合計
27	16	43

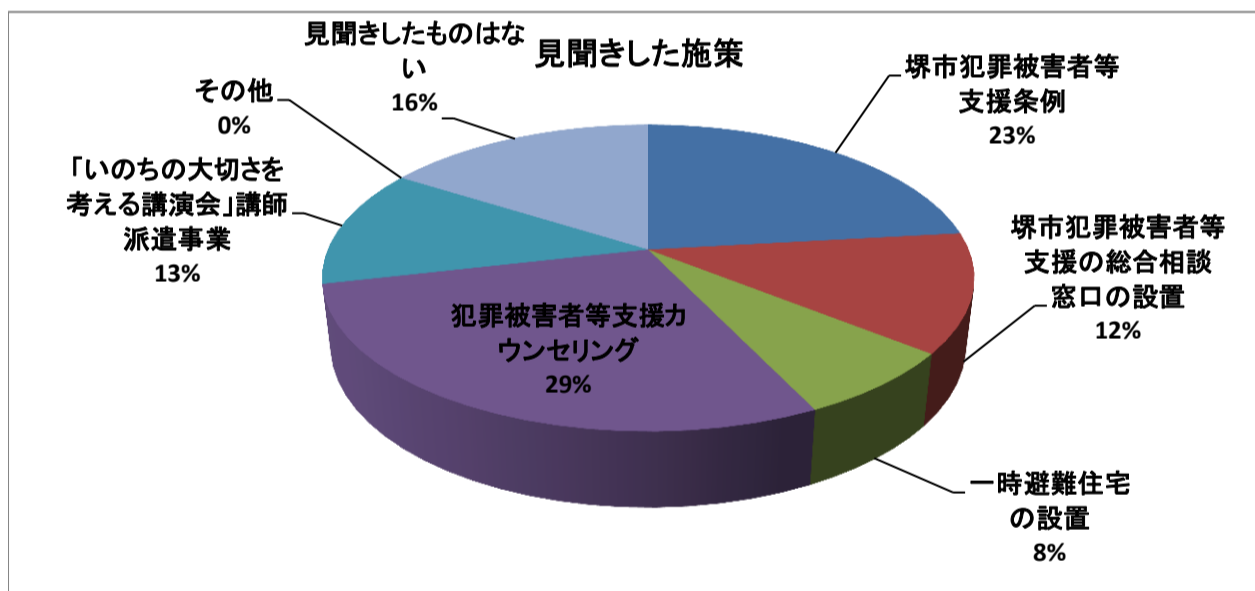
「犯罪被害者支援」の単語認知度



問6 堺市における犯罪被害者等支援条例をはじめとする施策で、次のなかで見聞きしたことがあるものはどれになりますか

(該当するもの全て)

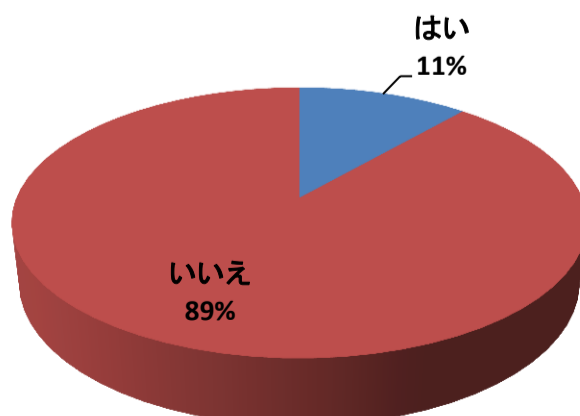
堺市犯罪被害者等支援条例	堺市犯罪被害者等支援の総合相談窓口の設置	一時避難住宅の設置	犯罪被害者等支援カウンセリング	「いのちの大切さを考える講演会」講師派遣事業	その他	見聞きしたものはなし	合計
13	7	4	16	7	0	9	56



問7 これまで犯罪被害者支援に関するパネル展に出席したことはありますか？

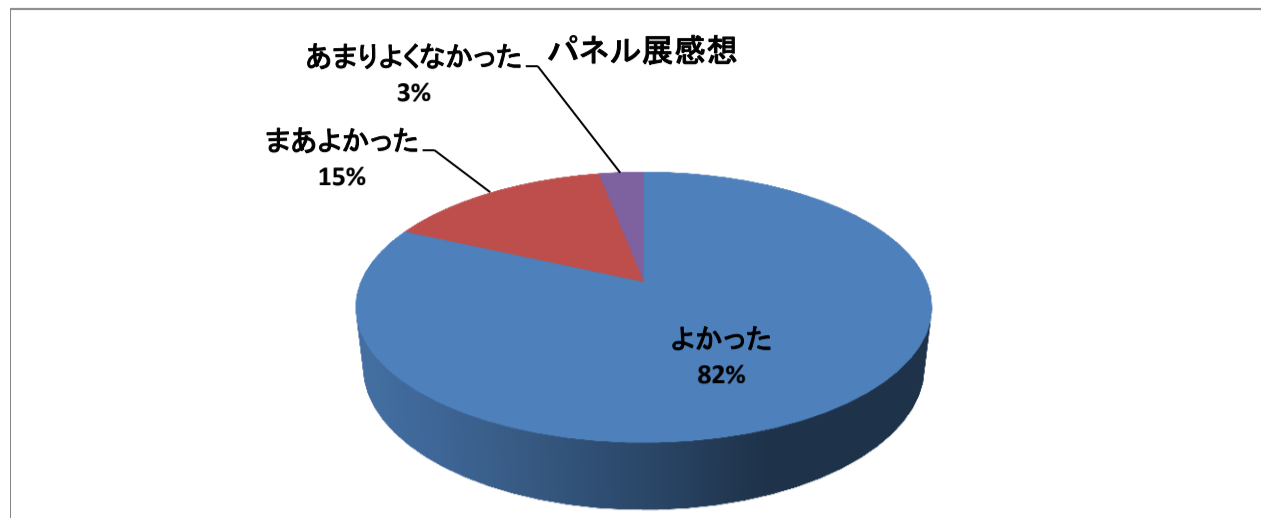
はい	いいえ	合計
4	31	35

過去同様のパネル展参加の有無



問8 今回のパネル展の感想をお聞かせください。

よかった	まあよかった	どちらでもない	あまりよくなかった	よくなかった	合計
27	5	0	1	0	33



【感想内容】

普通二輪の免許を持ちバイクを買って乗ろうと思っていました。今回パネルを見て自動車も自転車もバイクも立派な凶器だと再確認しました。自分が被害者にも加害者にもならない運転を心がけたいと思います。運転し始める前にこのパネル展に出会うことができ良かったです。ありがとうございました。	(20歳代 女性)
つらいし、命の大切さがわかります。ほくもよくあなただけでは言われたくないとか小学校の時から毎回言われていました。でも暴力だけは、だせませんでした。実際不安なことも先生に相談しても普段の態度がダメ(自分でも自覚しています。)小・中・高からは(支援高へ)ですが、高校に入って気付きましたが、自分でも不愉快なことをしたりした記憶はありますが高で不愉快発言ばかりする人を見つけ、不快に思いお互い悪いですがやはりフェアだと思います。現在高卒で働いています。	(10歳代 男性)
堺広報(大きな文字)で知らせてほしい。もっと大々的に知らせて欲しい。	(60歳代 男性)
自らの命を誰かの手で奪われたり、病気によって尊い命を失ったり、人それぞれ命の失い方をしていますが、その方の周りの人たちはそれを背負いながら生きている。悲しみを乗り越えるのも大変なことだと思いました。	(30歳代 女性)
いろいろな立場にたって考えさせられた。考えた。でも言葉にならない。今後もこういった展示が続けられることを望みます。	(30歳代 男性)
これから、ちょっとした軽い気持ちで事件事故の加害者及び被害者になるかもしれない。そうならないために、自分より相手の命を大切にすることを、持ち続けていこうと思いました。	(30歳代 男性)
悲しいの一言です。私も運転するのですが、いつ自分が加害者になるかもしれない不安はあります。安全運転をあらためて心がける考えさせられる機会になりました。リンチや暴力も絶対に許せません。自分勝手すぎます。そんな行動しても誰も幸せじゃない。悲しいだけ。	(30歳代)
理不尽に人の命がうばわれる事に深いいきどおりを感じます。	(50歳代 男性)
若い命、若くして亡くなった方、すごく心が痛んだ。周ってみて、ほとんど交通事故で亡くなった方が多かった。自分も単車を運転するので今まで以上に安全運転します。事故をさせてしまったらほんまとり返しがつかへん。	(20歳代 男性)
今まで、このような機会に参加することがなかったので、あまり被害者支援ということを考えることがまったくなかった。被害者のご遺族の思いをムダにしないためにも、この事業ががんばってもらいたいと思いました。	(20歳代 女性)

<p>私の祖母は、つい2ヶ月少し前、2015年5月31日午後14時37分に亡くなりました。その24日前に脳出血を起こし倒れ、医師による手術、ICUでの看護、家族の見舞いもむなしく、亡くなるまで一度も目を開けることなく、昏睡の末の死でした。84歳だったので、老衰もありました。祖母とは同居でしたし、生前から「寿命の限り生きたい」と言っていたので、祖母らしい潔さだとも感じました。</p> <p>ただ、ひとつだけモヤモヤとしているのは、亡くなる当日、日曜日だったということもあり医師不在、そして祖母の脈は落ち、血圧は低下、それにも関わらず看護師は私たち家族に「異常なし」と伝えていました。尿も出ておらず、尿を出す点滴を3本ペースという恐ろしい量で祖母の小さな体に注ぎ、酸素も祖母の体がポンプでふくらむほどに入れ、わずか4時間ほどで一気に多臓器不全からの敗血症で急変を起こし死亡。しかも私たち家族は医師から説明があると告げられ、ICUの外で待機していたにもかかわらず、重とくな状態と分かりつつ、医師は死に目にあわせてくれなかった。</p> <p>犯罪ではないし、人間の体の急変や、命の限界は誰にも分からない。けれど未だに私は忘れることができない。ずっと今もおばあちゃんをさがしています。</p>	<p>(20歳代 女性)</p>
<p>良かったと言って良いのかどうかもわからないくらい胸にドンときました。命の大切さを感じさせられ、親御さん達のつらさで涙が出ました。若い命がなくなるという事はほんとうにつらくせつない事なのですね。本人達がやりたかった事を今の若い人達がひきつぎ、安心してくらせる日本になるといいですね。</p>	<p>(50歳代 女性)</p>
<p>人間生きていれば楽しい事もあるけどイヤな事、つらい事の方がはるかに多い気がします。そんな時はもう、死んだ方が楽になるのではないかと考える事も一度や二度ではないです。でも今回の様に生きてくても生きられなかった人それぞれの夢、したい事も叶えられず自分の意思ではない方に進んでしまった事、悔しかったと思います。</p> <p>私も色々ありますが、せつかく授かった命、寿命が来るまで、今回の亡くなられた方々の分も生きて行こうと思います。</p>	<p>(50歳代 女性)</p>
<p>是非ともこういう機会をたくさん作っていただき、もっとたくさんの人に知ってもらいたいと思った。</p>	<p>(30歳代 女性)</p>
<p>涙があふれました。人の命の重さを知るために続けて下さい。</p>	<p>(30歳代 女性)</p>
<p>この度初めて今日のパネル展拝見させて頂きました。市役所の用で来て偶然目にとまったので拝見させて頂きました。人様がお亡くなりになるという事。本当に言葉もございません。</p> <p>私もこの4月29日に最愛の夫をがんで亡くしました。失った者でしか分からない人間としての痛み、辛さ、淋しさ、その思いは言葉にできません。今の私はここにおられる方のご遺族の方々とある意味同じかも知れません。おなぐさめする言葉も見つからなくてお許し下さい。どうぞこちらにおられるパネルにご紹介されている皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。どうぞ安らかにおねむり下さいませ。</p>	<p>(60歳代 女性)</p>
<p>小学校・中学校の道徳授業に取り入れるべき内容だと感じた。メッセンジャーの内容はショックを覚えるものも多いが、若い間にこういったものを直接見て、自分で考える時間をつくっておけば悲しみは繰り返さないだろう。</p>	<p>(20歳代 男性)</p>
<p>よかった、よくなかったで判断できませんでした。家族の誰かを失ってしまった悲しみ、つらさ、痛みはどうしても救われません。このパネルの多さに心が痛みます。何故自分の子どもが、どうしてと苦しみ続けるご家庭に何を言ってさしあげたら良いのか……。つらいです。</p>	<p>(60歳代 女性)</p>